

平成 25-26 年度第 1 回日本実験動物医学会理事会議事録

日時：平成 25 年 9 月 20 日（金）17：00～19：00

場所：岐阜大学 第 156 回日本獣医学会 会議室 3

出席者：安居院、池田、笠井、久和、黒澤、佐々木、下田、竹田、三好（以上理事）、中井、八神（以上監事）

欠席者：有川（理事）

議題

1. 総会資料の確認

総会資料（案）は一部修正され承認された。総会資料の審議中に特に確認された事項は下記の通りである。

- ・ 現理事の任期を半年延長し、平成 26 年 7 月頃に理事選挙を行う。
- ・ ウェットハンド研修会の受講料を平成 26 年 5 月の研修会より下記の通りに変更する。

10,000 円（現行）→15,000 円（一般）、7,500 円（学生）

2. 事務局の仕事について

3-1. 事務局経費について

事務局業務を委託した際の見積り等の資料がなかったため審議を次回理事会に持ち越すことにした。

3-2. 名簿管理について

会則により、JALAM 会員であるためには日本獣医学会会員でなければならないが、一部の会員の中に獣医学会を退会している会員がいる。年 1 回程度の頻度で定期的に会員資格の確認を行う必要がある。その確認の方法について、安居院会長及び久和理事（日本獣医学会庶務担当理事として）が獣医学会側と話し合うこととした。

3. メーリングリスト利用規程（案）について

三好理事（情報・編集委員会委員長）からメーリングリスト利用規程（案）が提示された。審議の結果、会員が全員加入し、学会側からの公式な連絡に使えるような内容に修正し、再度提示してもらうこととなった。これに付随して来年度総会において会員は強制的にメーリングリストに加入するように会則の変更も行うこととした。

4. 会員用ホームページの開設について

三好理事（情報・編集委員会委員長）から提案があった。審議の結果承認された。初期費用として 73,500 円、管理費として今後毎年 51,765 円かかることになる。

5. その他

- ・ 前島賞について

笠井理事（前島賞選考委員会委員長）から、前島賞受賞者は従来選考委員会で候補者を選考した後、理事会での承認、総会での授与まで半年程度の時間的猶予があったが、今回から発表の翌日に授与することになるので、受賞者が会員でない、授賞式の時に不在等の問題が起こる可能性が提示された。審議の結果、今回はそれでも差し支えないことが了承された。次回理事会において改めてこれらの問題について審議することとした。

- ・ 審議事項が多いため平成 25-26 年度第 2 回理事会を平成 26 年 5 月 14 日（水）（日本実験動物科学技術 さっぽろ 2014 の前日）午前中に開催することとした。

報告事項

1. 会員動向
2. 予算進捗状況

前回理事会から今回理事会までの間に ML で下記の審議を行い、下記の通りに決した。

1. 環境省から出された「動物の愛護及び管理に関する施策を総合的に推進するための基本的な指針及び動物の飼養及び保管に関する基準等の改正案に対する意見の募集（パブリックコメント）」について、実験動物法規等検討委員会に原案の策定を依頼し、委員会案に対して更に検討を加え学会としてのパブリックコメントを策定し、環境省に提出した。

平成 25-26 年度臨時理事会議事録

日時：平成 25 年 9 月 22 日（日）12：45～13：00

場所：岐阜大学 第 156 回日本獣医学会 第 5 会場

出席者：安居院、池田、笠井、久和、黒澤、下田、竹田、三好（以上理事）

欠席者：有川、佐々木（以上理事）、中井、八神（以上監事）

議題

1. 前島賞受賞者の決定

笠井 前島賞選考委員会委員長より選考委員会で選考した候補者の報告があり、これを了承した。

受賞者 大沼俊名 会員

授賞課題 「C-Met は血管新生阻害剤による腫瘍のリンパ行性転移促進作用に関与している」

2. 平成 25 年度は半年間であるが、会費は 2,000 円とし、会員歴も 1 年として数えることとした。

以上